

令和2年度 伊井小学校スクールプラン

【児童の実態】
 ○素直で純朴である
 ○行事や委員活動等において、役割、責任をしっかりと果たそうとする
 ○異学年児童間の交流が多い
 △切磋琢磨し伸びようとする意欲が少ない
 △学級内の人間関係が固定化しがちである
 △知識、技能の活用力に課題がある

【教育目標】 心豊かなたくましい子の育成

【目指す学校像】
 ・個性や能力を伸ばす学校
 ・健康で安全な学校
 ・保護者、地域に開かれた学校

【目指す児童像】・自主的に学習に励む子 ・礼儀正しく心のやさしい子 ・明朗でたくましい子

【教師の願い】
 ・自他の良さに気づき認め合う子に
 ・主体的に学習に取り組む子に
 ・学校が好きな子に

重点目標

「確かな学力」

- ◎基礎・基本と考え、表現する力の向上
- 読書習慣の育成
- ◎個に応じた指導の推進

「健やかな体」

- ◎望ましい生活習慣の育成
- ◎主体的に取り組む運動習慣の育成
- 安全教育の推進

「豊かな心」

- ◎思いやりの心と自尊感情の育成
- ◎いじめ・不登校未然防止

「家庭・学校・地域連携」

- ◎家庭・地域との連携した教育活動推進
- ◎ふるさと学習、地域教育力の活用推進

具体的な取組

- ◎主体的・対話的で深い学びの視点に立つ授業研究
 - ・めあて提示と振り返り活動の計画的取り入れ
 - ・聞く、話す活動等の言語活動(外国語を含む)の充実
 - ・思考を深める指導法の工夫改善
- 読書に親しむ活動の継続的实施
 - ・朝読書、読み聞かせ、推薦図書の実施
 - ・週末読書、親子読書(家庭との連携)の取組
- ◎個に応じた指導方法の工夫改善
 - ・専門機関連携の校内研修、巡回指導の活用
 - ・個のニーズに応じた指導体制・方法の工夫

- ◎家庭と連携した生活習慣育成の取組
 - ・「早寝、早起き、朝ごはん」運動(生活点検)を定期的実施
 - ・ノーチャイムによる自律した学校生活
- ◎主体的運動習慣育成の取組
 - ・業間運動(マラソン・縄跳び)記録カードの活用
- 安全意識、能力向上の特別活動
 - ・関係機関や家庭と連携し、交通安全教室、防災教室、避難訓練、防犯教室、引渡し訓練の実施

- ◎あいさつ運動の実施
 - ・委員会活動の啓発活動、学級活動での取組
- ◎思いやりの心と自尊感情を育てる特別活動の実施
 - ・異学年交流…縦割り班児童集会、無言清掃
 - ・児童が企画運営する特別活動
 - ・SSTの指導の推進
- ◎児童理解と情報共有の取組
 - ・生活アンケートや児童面談の定期的実施
 - ・教員間情報交換会開催、SCの活用
- 道徳科授業の指導法の研修
 - ・問題解決的学習を取り入れた授業公開の実施
- 人権教育の推進

- ◎学校公開機会の増加
 - ・授業公開、行事参加機会の月1回以上実施
- ◎スマートルール推進運動の実施
 - ・家庭ルールづくりとノーゲーム、ノーネット週間実施
 - ・教員研修と家庭へのネット教育情報の提供
- ◎地域力をいかしたふるさと教育
 - ・農業体験(米、野菜作り)の全学年での取組
 - ・ふるさとの現状理解と向上案
- 学校評価結果を受けての改善策、対応策の作成と情報発信

数値目標

- ・授業がよくわかる 90%以上
- ・授業に主体的に取り組んでいる 90%以上
- ・宿題＋自主学習に取り組んでいる 80%以上
- ・読書目標を達成できた 80%以上
- ・個のニーズに応じた指導を行っている 90%以上

- ・早寝早起き習慣が身につけている 80%以上
- ・授業、業間体育で、めあてを持って一生懸命運動に取り組んでいる 90%以上

- ・進んで挨拶ができている 90%以上
- ・学校が楽しい 90%以上
- ・みんなで何かするのは楽しい 90%以上
- ・学校は、児童理解に努め、困っていることに対応している 100%

- ・TV、ゲーム、インターネット利用について、家庭ルールを作り守っている 80%以上
- ・児童の学習や生活様子について、よく伝えられている 95%以上
- ・学校は、地域とのかかわり合いを取り入れた学習を進めている 90%以上

＜業務改善のための取組＞

- ・業務改善に向けた職員研修の実施
- ・定期的な業務改善委員会の実施
- ・目標管理及び評価に基づく行事(業務)の精選